

平成28年度行政事業レビューシート(厚生労働省)

<b>事業名</b>	パートタイム労働者等の健康管理事業			<b>担当部局</b>	雇用均等・児童家庭局		<b>作成責任者</b>				
<b>事業開始年度</b>	平成26年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	平成27年度	<b>担当課室</b>	短時間・在宅労働課		短時間・在宅労働課長 河野 恭子				
<b>会計区分</b>	労働保険特別会計労災勘定										
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	労働者災害補償保険法第29条第1項第3号			<b>関係する計画、通知等</b>	「日本再興戦略」改訂2015(平成27年6月30日閣議決定) 「子ども・子育てビジョン」(平成22年1月29日閣議決定) 第4次男女共同参画基本計画(平成27年12月25日閣議決定) 社会保障・税一体改革大綱(平成24年2月17日閣議決定)						
<b>主要政策・施策</b>	-			<b>主要経費</b>	社会保障						
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	パートタイム労働者等の健康管理に関する実態把握及び課題の整理検討を行うことにより、パートタイム労働者等の健康管理を推進する。										
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	事業主及びパートタイム労働者等に対する通信調査、パートタイム労働者等の割合が高い事業主に対するヒアリング調査により、パートタイム労働者等の健康管理に関する実態把握、課題の抽出を行い、その結果等を踏まえ、課題解決のための施策の検討委員会を開催する。										
<b>実施方法</b>	委託・請負										
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求				
		補正予算	-	-	-	-	-				
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-				
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-				
		予備費等	-	-	-	-	-				
		計	0	28	26	0	0				
	執行額	0	24	19							
	執行率(%)	-	86%	73%							
<b>定量的な成果目標の設定が困難な場合</b>	<b>定量的な目標が設定できない理由</b>				<b>定性的な成果目標と25~27年度の達成状況・実績</b>						
	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標				事業の成果を分かりやすく文書等にまとめ、関係機関に周知し、パートタイム労働者の健康管理を推進する。26年度については、当初の目標95件を上回る142件を、27年度については、当初の目標450件を上回る711件を達成した。						
	代替目標		代替指標		実績	単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 27年度	目標最終年度 27年度
	事業の成果物(リーフレット等)を関係機関に周知する。		事業の成果物の周知箇所数		件	件	-	142	711	711	711
				目標値	件	-	95	450	450	450	
				達成度	%	-	149	158	158	158	
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標				実績	単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込	
	通信調査回答事業所数(27年度についてはヒアリング調査回答事業所数)				所	所	-	5,065	31	-	
					当初見込み	所	-	5,000	30	-	
<b>単位当たりコスト</b>	算出根拠				単位	単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込	
	執行額(X)/通信調査回答事業所数(Y)(※)				千円	千円	-	4.8	621.6	-	
	※27年度についてはヒアリング調査回答事業所数				計算式	X/Y	-	24,180/5,065	19,270/31	-	
<b>平成28・29年度予算内訳</b> (単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由							
	計	0	0								

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	安全・安心な職場づくりを推進すること							
	施策	労働者の安全と健康が確保され、労働者が安心して働くことができる職場づくりを推進すること							
	測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
		実績値	-	-	-	-	-	-	-
		目標値	-	-	-	-	-	-	-
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
	平成26年度に実施したパートタイム労働者の健康管理に関する実態調査の結果及び検討委員会による課題の整理・検討を踏まえ、パートタイム労働者に対する健康管理の取組を積極的に行っている企業に対して個別ヒアリングを実施し、企業の取り組みマニュアル(好事例集を含む)を作成する。これにより、事業主によるパートタイム労働者の健康管理の取組を促進し、もってパートタイム労働者の健康確保に資する。								
	改革項目	分野:	-						
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
		成果実績	-	-	-	-	-	-	-
目標値		-	-	-	-	-	-	-	
達成度		%	-	-	-	-	-	-	
(第二階層) KPI	KPI (第二階層)		単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
	成果実績	-	-	-	-	-	-	-	
	目標値	-	-	-	-	-	-	-	
	達成度	%	-	-	-	-	-	-	
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係									
-									

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	パートタイム労働者等の健康管理については、正社員に対する取組みと比べて十分に行われているとはいえ、パートタイム労働者等の業務上の負傷や疾病の現状、課題の把握が十分とはいえない。パートタイム労働者は雇用労働者全体の約3割を占めており、その健康管理について実態を把握し課題の整理・検討を行い、パートタイム労働者の健康管理の推進を図ることは、広く国民や社会のニーズがある。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	本事業は、事業主及びパートタイム労働者等に対し全国的な調査を行い、パートタイム労働者等の健康管理に関する実態把握及び課題の整理をし、今後の施策の検討を行うことを内容としており、国が実施すべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	本事業は、パートタイム労働者等の健康管理に関する実態把握及び課題の整理をし、今後の施策の検討を行うことを内容としており、パートタイム労働者等の健康管理に向けて、優先度の高い事業である。

事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	一般競争入札(総合評価落札方式)で調達しており、競争性は確保されているが、一者応札となったものがあった。								
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		有									
	競争性のない随意契約となったものはないか。		無									
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	本事業は、事業主から徴収した労働保険料を財源に、パートタイム労働者の健康管理を推進する事業であり、妥当である。								
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	パートタイム労働者の健康管理に関し、企業の取組マニュアルを作成するに当たり、企業のパートタイム労働者に対する健康管理の実態把握及び好取組の事例を収集するためには、パートタイム労働者を雇用する事業所にヒアリング調査を行うことが必要であり、単位当たりコストは妥当である。								
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-								
事業の有効性	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	本事業は、パートタイム労働者の健康管理に関する実態把握、課題の抽出を行い、課題解決のための施策の検討に必要な経費であり、必要最小限のものとなっている。								
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	一般競争入札(総合評価落札方式)により調達したことにより、契約額を抑えることができたため。								
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		-	-								
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		○	代替目標を上回る実績となっている。								
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-								
関連事業	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	当初見込みに見合った活動実績となっている。								
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	事業で作成した成果物は、ホームページ掲載するとともに、関係機関に適切に配付され、活用されている。								
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>所管府省・部局名</th> <th>事業番号</th> <th>事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		所管府省・部局名	事業番号	事業名	-	-	-	-	-	-	-
所管府省・部局名	事業番号	事業名										
-	-	-										
-	-	-										
点検・改善結果	点検結果	活動実績(アウトプット)については、ヒアリング調査回答事業所数が31事業所と当初見込みを上回っており、効果的に事業を実施できている。										
	改善の方向性	事業は平成27年度で終了し、これまで得られた知見は、作成した成果物(パートタイム労働者の健康管理マニュアル等)を引き続きホームページに掲載すること等により、周知する。										
<b>外部有識者の所見</b>												
<b>行政事業レビュー推進チームの所見</b>												
<b>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</b>												
<b>備考</b>												
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>												
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-							
平成25年度	-	平成26年度	新26-037	平成27年度	431							

